

葉梨地区交流センター

Hanashi District Community Center



藤枝市
Fujieda City

はじめに

葉梨地区交流センターは、昭和58年4月1日に葉梨公民館として開設され、38年間にわたり地域住民の交流の場として利用されてきました。この間、人口が増加し、地域コミュニティが活性化する一方で、施設の老朽化や狭あい化が課題となっていました。

このため、新たな建設地として、これまで貯水池であった上藪田池を埋め立て、新葉梨地区交流センターを建設することとなりました。

新センターは、趣味や生涯学習を通じた仲間づくりなど地域コミュニティの拠点であるばかりでなく、防災の拠点としての機能を持っています。今後、防災教育などを通じて地域と行政が連携し、さらなる地域力の強化につなげていきます。

葉梨地区交流センターの特徴

○ぬくもり・安心感がある外観

周囲の環境に溶け込む切妻屋根として圧迫感をなくし、外壁はあたたかな色を基調として、親しみのあるデザインにしました。

○安心な防災拠点

太陽光発電設備と蓄電池を備えており、災害時には隣接する防災広場と一体的に利用することにより、緊急避難場所や、防災活動の拠点となります。

○子どもがのびのび遊べる「葉梨わくわく広場」

自然がいっぱいで温かい日差しが降り注ぐ「葉梨わくわく広場」。ボールプールやおままごとなどの遊具が充実したプレイルームで小さなお子さんでも安心して遊ぶことができます。子育て中の親子が気軽に集い交流することができ、また、保育士による子育て相談や育児のアドバイスも受けられる“笑顔の子育て応援スペース”です。

施設概要

○敷地面積

交流センター：5,042.98㎡

建物概要

構造・階数 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建

延床面積 1,481.35㎡（玄関屋根、屋根付駐車場、駐輪場除く）

○内容

<1階>

集会室・防災研修室、事務室、図書室（蔵冊数9,000冊）

湯沸室、トイレ（男子・女子、多目的）、打合室

【葉梨わくわく広場】

プレイルーム、活動室2室、授乳室、トイレ（男子・女子）、事務コーナー

<2階>

研修室4室、和室、調理室、打合室、トイレ（男子・女子、多目的）

付随施設

防災広場概要

防 災 広 場：4,800㎡（全体）

グラウンド（土）：2,500㎡

芝 生 広 場：1,400㎡

その他の施設：900㎡

公衆トイレ（男子・女子・多目的）：1棟

防災テント兼用パーゴラ：1基

ソーラー照明灯：5基

かまどベンチ：4基、かまどスツール（椅子）：4基

スツール（椅子）兼用トイレ：3基

駐車場

108台、思いやり駐車場2台

事業費

地盤調査費	6,814,800円
建設工事費	747,192,820円
設計費	14,256,000円
工事監理費	6,490,000円

設計・施工事業者

基本設計	株式会社大瀧建築事務所
実施設計	株式会社高橋茂弥建築設計事務所
工事監理	青島彰一級建築士事務所
建築工事	株式会社山田組
電気設備工事	北堀電気工事株式会社
空調設備工事	落合電気空調株式会社
衛生設備工事	株式会社青島工業
太陽光発電設備工事	株式会社飯田電機

経過

起工式	令和元年7月26日
建物完成	令和2年10月30日
竣工式	令和3年1月8日



地区交流センターの利用について

★利用時間

○貸館

9：00～21：00

○図書コーナー

貸出・返却 9：00～17：00

閲覧 9：00～21：00

○葉梨わくわく広場

9：00～17：00

★休館日

毎週月曜日・毎月第3日曜日

国民の祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

○貸館利用人数(定員)

1F 防災研修室(200名、机使用時100名)

2F 研修室1(36名)、研修室2(45名)、研修室3(30名)

研修室4(54名)、和室(20名)、調理室(20名)

◎研修室2と3は、可動間仕切りにより1室として利用が可能です



防災研修室

施設ご案内



1階

2階

施 設 内



研修室1～3



研修室4



調理室



和 室

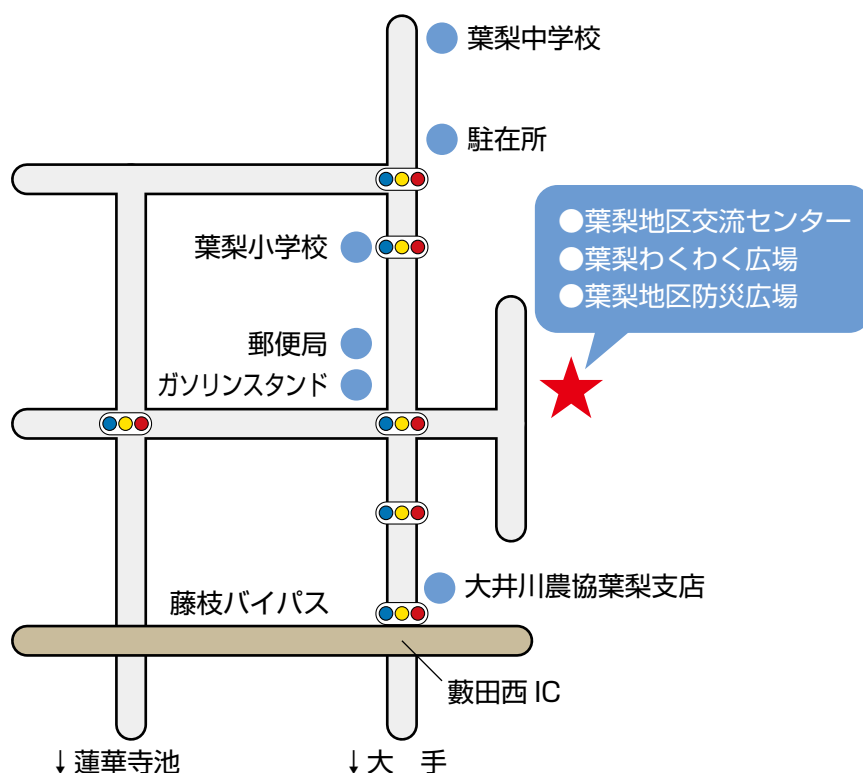


葉梨わくわく広場



図書室

案内図



葉梨地区交流センター

〒426-0202 藤枝市上藪田 759 番地
TEL.054-638-1376 FAX.054-648-1510

葉梨わくわく広場

TEL.054-638-5500